

2022年 夏
企画展
プレスリリース

夢二式美人のひよつ

夢二好みの君が行く！

2022
6・4
SAT
▼
9・25
SUN

徳島市 1921年頃

竹久夢二美術館

<https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

無題(三輪福寿(11歳)1915年

花火 1924年



こあいさつ

「夢二式」や「夢二式美人」の言葉は、竹久夢二の作品に見られる個性的な表現から生まれ、今では辞書にも載るものとなりました。しかし、人気画家として活躍する以前の明治40年、初めて「夢二式」の語が使われた記録では「旅行中の竹久氏大きな信玄袋（夢二式の妙な形）に材料を満載して帰社す」（1907年<明治40年>5月28日『読売新聞』編輯日誌より）と独創的で見慣れないものを意味し、作品や美人を表す言葉ではありませんでした。

後に夢二が名声を得るにつれ「夢二式」の意味も転じたと考えられますが、本展では夢二式美人の成り立ちを追いかけるとともに、大衆の心を掴んだ独特の表現に注目し、生涯を通して女性の美を探した夢二の理想に迫ります。

当館コレクションから選りすぐりの「夢二好み」の美人たちをご鑑賞ください。

たけひさゆめじ 明治17年-昭和9年
竹久夢二 (1884-1934)

岡山県出身。雑誌投稿から明治38年(1905)末にデビューした。コマ絵や挿絵を数多く描き、センチメンタルな夢二式美人画を生み出した。画壇に属さず、日本画・水彩・木版画等で日本の郷愁と西欧のモダニズムを自在に表現した。また、詩や童謡も創作し、生活デザインの分野にも力を注いだ。



今回の
企画展は
写真撮影も
OKです！

たかばたけ かしょう 明治21年-昭和41年
高畠華宵 (1888-1966)

愛媛県出身。日本画・洋画を学び、明治末から図案や広告の仕事に携わり、中将湯の広告で注目を集めた。大正4(1927)年『少年倶楽部』に寄稿した挿絵を皮切りに、少年・少女・婦人雑誌など幅広く活躍した。



みどころ

- *作品と言葉で画業を辿り、夢二の理想の女性像を探る
- *夢二式美人の多彩な表現を18の章でわかりやすく紹介
- *高畠華宵の美人画も同時展示



1.無題(『三味線草』口絵)
大正4(1915)年



2.セノオ新小唄「草の夢」
大正8(1919)年



3.『新少女』11月号表紙 燈下読書
大正4(1915)年



4.水竹居 昭和8(1933)年



5.都より 明治42(1909)年



6.花火 大正13(1924)年



7.稲荷山 大正10(1921)年



8.都おどり 大正期



9. 高畠華宵
潮風 大正末～昭和初期



10. 高畠華宵
睡蓮 昭和3(1928)年

広報図版をご使用希望の場合は
「画像使用申込書」に必要事項を記載の上、
FAXまたはメールで当館にお送りください。

華宵作品 展示総数 約25点

夢二作品 展示総数 約200点

テーマ コマ絵・江戸情緒・舞妓・宵待草・モデル・外遊・雑誌・楽譜・洋装・母と姉 etc...

展覧会概要

展覧会名称

夢二好みの君が行く！夢二式美人のひみつ

主催及び会場

竹久夢二美術館

住所

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-2

Tel

03-5689-0462

11.チラシ画像

会期

2022(令和4)年6月4日(土)～9月25日(日)

休館日

月曜日

ただし、7月18日(月・祝)、9月19日(月・祝)は開館、
7月19日(火)、9月20日(火)は休館。

開館時間

午前10時～午後5時(入館は4時半までをお願いします。)

新型コロナウイルスの影響により、
休館日・開館時間が変更になる場合がございます。

入館料

一般 1,000 円 大・高生 900 円 中・小生 500 円

弥生美術館と2館併せてご覧頂けます。

交通

東京メトロ千代田線〈根津駅〉及び
南北線〈東大前駅〉よりいずれも徒歩7分
JR上野駅 公園口より徒歩20分



展覧会特別メニュー

夢二カフェ 港や オリジナル クラフトコーラ

大正時代に日本に
紹介されたコーラ
を、併設のカフェ
「港や」のアレンジ
でご提供いたします。

きび砂糖使用で甘
さすっきり。ビタミ
ンCたっぷりの国
産レモンと消化を
助けるスパイスの
力で、からだの中
から美しく…！
¥500(税込み)



竹久夢二美術館



平成2年(1990)開館。都内
で夢二作品を鑑賞できる唯
一の美術館です。館が建つ東
京・本郷は、夢二が滞在した
〈菊富士ホテル〉がかつてあ
り、また最愛の女性、笠井彦
乃と逢瀬を重ねた場所、今
なお昔の風情を留めて静け
さと木々の緑に包まれてい
ます。

展覧会についてのお問い合わせは

竹久夢二美術館 学芸員 徳重美佳 までお願いいたします。

Tel 03-5689-0462 Fax 03-3812-0699

HP <https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

FAX 03-3812-0699

竹久夢二美術館 徳重 行

夢二好みの君が行く！ 夢二式美人のひみつ

画像使用申込書

画像送付日 月 日 必着

掲載紙（誌）/番組名	
発売/放送予定日	
所属・ご担当者名	
ご住所 〒	
TEL	FAX
メールアドレス	

ご希望の図版番号に○をつけてください。

図版番号（プレスリリースをご参照ください。）											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	

読者プレゼント招待券（5組10名様）	希望する	希望しない
--------------------	------	-------

通信欄

画像データの提供について

同封のプレスリリースに掲載の図版について、メールで画像データをお送りいたします。

ご希望の場合には、この申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX 03-3812-0699 までお送りください。また美術館写真（外観/展示室）等を必要とされる場合はご一報ください。

読者プレゼント用招待券のご提供について

読者プレゼント用にご招待券（5組10名様）をご用意いたします。この用紙にてお申込みください。

掲載紙（誌）ご送付のお願い

本展に関する記事をご掲載いただきました際には、お手数ですが掲載紙（誌）をお送りくださいますようお願い申し上げます。

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-2 竹久夢二美術館 担当 徳重 宛